



## 年頭集会

年始にあたり、平成28年を無事故・無災害で操業できるよう祈念して、PCB廃棄物処理に当たっているJESCOと東京環境オペレーション㈱(TEO)の2社合同の全体集会を行いました。

JESCO東京PCB処理事業所長の牧田からは、年末年始もトラブルがなく安全確実に操業を続けることができたことの報告と、北九州PCB処理事業所が排気中ベンゼン濃度の協定値超過により操業停止していることを重大にとらえ、改めて「安全・確実」の基本理念を貫いていこう、との年頭訓示がありました。

また、運転会社であるTEOの本田所長からは、安全・安定操業、作業環境の向上を図り、無事故・無災害に向けて取り組んでいく、との決意表明がなされました。



全体集会の様子

## 東京PCB廃棄物処理施設の運転状況について

当事業所での平成27年10月～12月の処理実績は下表のとおりです。

| 廃棄物の種類 | 10月～12月<br>処理台数 | 操業開始からの<br>処理台数の累計 |
|--------|-----------------|--------------------|
| トランス類  | 128台            | 2,998台             |
| コンデンサ類 | 2,120台          | 40,283台            |

\* 連結コンデンサは、内部に含まれる台数でカウントしています。

\* 低濃度PCB廃棄物については、平成25年6月に処理を完了いたしました。

## ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会 東京PCB処理事業部会を開催しました。

平成27年12月11日に、平成27年度第3回東京PCB処理事業部会（主査：永田勝也早稲田大学名誉教授）を開催しました。

議題1として、「長期処理計画（案）」について、処理進捗状況、今後の処理方針等を説明し、ご審議いただきました。

議題2として、「リン化合物含有PCB油の前処理検討調査」の2回目の報告を行いました。前回報告以降の調査結果、リン化合物前処理による設備・環境面の影響及び前処理の工程の考え方等を報告し、ご意見をいただきました。

議題3として、受入基準の変更についてご報告しました。これは、PCB廃棄物処理基本計画の変更に伴い、豊田事業エリアの車載トランスを受け入れることとなりましたので、当事業所の受入基準に車載トランス用漏れ防止型金属容器の追加等を行うものです。

議題4として、11月30日にコンデンサのグローブボックス(GB)系統排気中PCB濃度がセーフティネット活性炭槽前で自主管理値(0.01mg/m<sup>3</sup>)を超える0.0161mg/m<sup>3</sup>を計測したことについて、施設外部への排出はなかったことやその原因・対策のご報告をしました。

各委員からは、報告書の内容をより分かり易くすることや委員への報告方法等、多くの助言をいただきました。

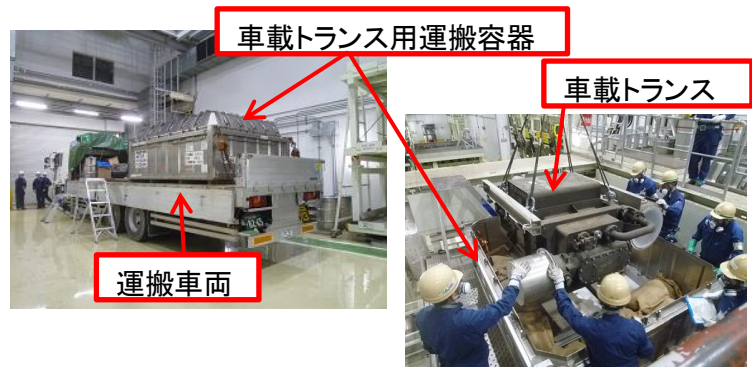


事業部会の様子

## 車載トランスの搬入

前項「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会東京事業部会」で報告しました「受入基準」の変更により、当事業所で豊田事業エリアからの新幹線車載トランス受け入れが可能となり、平成27年12月15日に最初の2台の搬入を行いました。

従来のものよりサイズの大きな運搬容器を用いるため、慎重に作業を進め、受入を無事行いました。



車載トランス搬入・荷卸しの様子

## 総合防災訓練の実施

総合防災訓練を昨年11月13日に実施しました。東京湾北部を震源とする震度5弱、120ガルの地震発生、との想定で実施したものです。



総合防災訓練の様子

今回の訓練の主な目的は、①地震及び災害発生時の初動活動計画の検証、②2か所同時発災の時の対応、③公設消防隊との連携、の3点でした。訓練は対策本部及び現地指揮本部の連携のもと、迅速に行われました。

訓練に参加いただいた臨港消防署及び立ち会っていただきました地元東京都環境局と江東区の担当者の方々から、素晴らしい訓練であった、さらにリアリティのある訓練としてほしい等の講評をいただきました。

今後とも、訓練を重ねることにより、さらにレベルアップを図ってまいります。

## 救命講習会の開催について

平成28年1月15日、臨港消防署の方を講師として招いて救命講習会を開催し、16名が受講しました。

心肺蘇生の胸骨圧迫・人工呼吸及びAED（自動体外式除細動器）による救急・救命の重要性を再認識し、人形を使っての現地訓練を行いました。また、気道異物除去法や応急手当についての講義も受けました。

緊急事態に遭遇した場合を想定して、適切な応急手当のための知識と技術を習得する有意義な講習会となりました。



救命講習会の様子

## 臨港消防署から表彰されました。



左から新村当直長、中村調査役、池原課長

秋の火災予防運動中の昨年11月12日、東京消防庁臨港消防署から当事業所の3名が表彰されました。

JESCO安全対策課長の池原は、防火管理者として自主防火管理体制充実強化を図り、災害発生防止に貢献したことに對して、JESCO安全対策課調査役の中村とTEO新村当直長は、危険物取扱者として災害防止対策に取り組み安全対応に貢献したことに對して、それぞれ表彰されたものです。

今後も、当事業所では災害防止対策を着実に進めてまいります。



中間貯蔵・環境安全事業株式会社 東京PCB処理事業所  
〒135-0064 江東区青海三丁目地先（中央防波堤内側埋立地内）  
TEL03-3599-6023  
<http://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/index.html>